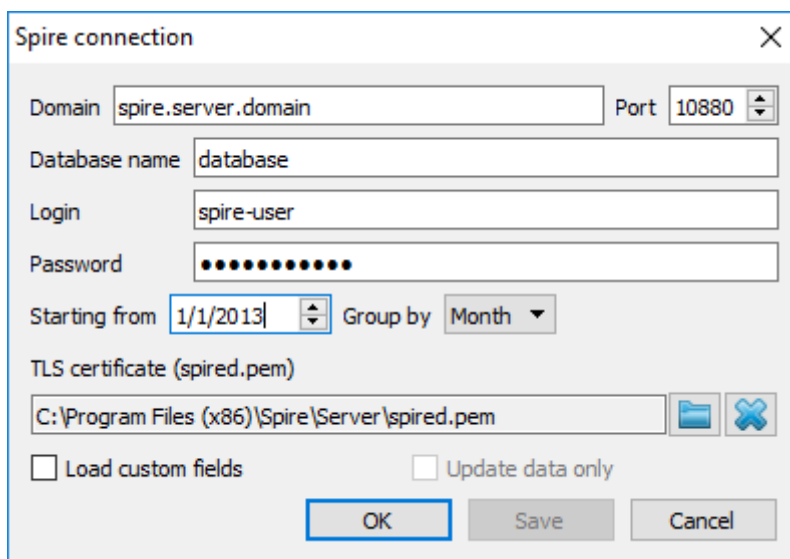


3.5.9. Spireからのデータ取得方法

Spireからデータインポートするには、メニューのファイル > 新規 > **Spire 接続** ダイアログを開きます。



- **ドメイン** Spire サーバーが実行されているドメイン名またはIPアドレスを入力します。Spire サーバーがローカルPCにインストールされている場合、デフォルト 値である 'localhost' にしておきます。
- **ポート** Spire サーバーのポートを設定します。GMDH Streamlineは、Spire サーバーのインストール作業中のデフォルトポートを利用します。ポートを変更している場合、そのポートを入力します。
- **データベース名**。接続したいSpire データベース名を入力します。データベース名は以下から見つけることができます。:
 - Spire サーバー企業一覧 (Spire 2.10 またはそれ以前)
 - Spire サーバーモニタ (Spire 3.0)

これを行うには、Spireのトレイアイコンをクリックします。Spire 3.0では、管理者ユーザー情報の入力が必要です。

接続したいSpire データベースの **名前** を入力します。名前は、Spire サーバー企業一覧から簡単に取得できます。

Company Name	Database	Size	Next Snapshot	Last Successful Snapshot
Demo Company	demo	21.2 M		
Inspire Health - With Data Dictionary	inspirehealth2_2	44.3 M		

Server Monitor Version: 2.2.6, 12362 Server Version: 2.2.6, 12362

- ログイン。データベースのSpire アカウントユーザー一名です。
- **Password.** The password of the Spire account for the database.
- **Starting from control** allows you to import a slice of the data.

精度の高い予測を作成するにはGMDH Streamlineに少なくとも24か月の販売履歴を設定することを強くお勧めします

2020/09/29 06:44

- **タイムスタンプのグループ化**コントロール データを(日、週、月)期間で自動的に集計します。予測、購入計画や他のレポートを月単位で確認する、月単位でデータをグループ化します。
- **TLS 証明書** オプションは、Spireが同梱しているspired.pemファイルの設定が必要です。
- Spire 2.10またはそれ以前のバージョンでは次に保存されています[] : C:\Program Files (x86)\Spire\Server\spired.pem
- Spire 3.0では次に保存されています[]: C:\ProgramData\Spire\Server\spired.pem

参照 ボタンをクリックし、ファイルを指定します。接続先のサーバーが信用できる場合(サーバーが、イントラネットやローカルネットワークにある場合など)には、証明書の設定は省略できます。この場合、“X” ボタンをクリックします¹⁾ []

- **カスタムフィールドのロード**オプションでは、リードタイム や オーダーサイクルなどの、品目に関する追加的な情報をインポートできます。リードタイムは、ユーザータイプフィールドからインポートされ、オーダーサイクルは、その他フィールドからインポートされます。リードタイムは、日単位で指定する必要があり、オーダーサイクルは、月単位の指定が必要です。フィールドの値は、Spireの在庫ダイアログ内の詳細タブにて設定します。

User Defined

User Type: 60

Misc.: 1

Lead time, days

Order cycle, months

- **データ更新のみ** オプションは、プロジェクトをSpire データベースと同期します。

最後に、OKをクリックします。

The screenshot shows the GMDH Streamline 4.3.0 interface. The top menu includes File, Item, Process, and Help. The main window displays a data table for 'Actual sales' and a line chart showing sales trends from February 2014 to June 2017. The table includes columns for months from Feb 2014 to Dec 2014 and rows for various metrics like Actual sales, Revenue, and On hand. A properties panel on the right shows settings for forecast approach, model, and approval status.

	Feb 2014	Mar 2014	Apr 2014	May 2014	Jun 2014	Jul 2014	Aug 2014	Sep 2014	Oct 2014	Nov 2014	Dec 2014
Actual sales	415	0	328	311	334	370	0	1559	32	580	440
Statistical forecast											
Forecast adjustments											
Average sales price	97.03		343.04	263.71	176.85	203.97		260.19	242.72	229.47	342.04
Revenue	40265.5	0	112516.32	82012.64	59069.16	75467.72	0	405641.28	7767	133090.42	150496
On hand	11385	11385	11057	10746	10412	10042	10042	8483	8451	7871	7453

次へ: [Stitch](#)

[PDFダウンロード](#)

1)

翻訳者注釈: 閉じるボタンをクリックして、閉じます。

From:
<https://gmdhsoftware.com/documentation-sl/> - **GMDH Streamline Docs**

Permanent link:
<https://gmdhsoftware.com/documentation-sl/ja:spire-connection-guide>

Last update: **2020/09/26 14:25**

